

ナース通信



Saitama Prefectural Hospital Organization

【令和5年8月7日発行（第1回）】



内定者の皆さん、埼玉県立病院機構看護師採用選考合格おめでとうございます。

埼玉県立病院機構本部総務・研修・システム担当の川上幸子です。

「ナース通信」は、埼玉県立病院機構ホームページ上で埼玉県立病院の情報を掲載していきます。掲載する内容は埼玉県立病院のニュース、イベントなどの情報や研修などです。令和6年3月まで、毎月1回発行していきますので、楽しみにしてください。これからみなさんが勤務する埼玉県立病院について、少しでも多くのことを知っていただけるように情報を配信し、みなさんの入職までのさまざまな疑問に答えていきたいと思います。知りたいことや聞きたいことがありますしたらお知らせください。みなさんからの質問や情報もお待ちしています。第1回は、私の所属する埼玉県立病院機構本部についてご紹介します。



埼玉県立病院機構本部について

埼玉県立病院機構は、令和3年4月に地方独立行政法人法に基づき、埼玉県が出資して設立した法人です。それぞれ専門性を有する4つの県立病院を運営し、県民の皆様へがんや脳疾患、心疾患、救急、小児、精神など高度専門医療、政策医療を提供しています。シンボルマークは、色分けした十字マークは4つの病院を表しています。4病院が手を取り合い団結していく、高度医療だけではなくそこには心（ハート）があります。

機構法人本部の主な業務は、経営企画・人事管理・共同購入・施設整備などを統括しています。岩中理事長をはじめとする役員及び職員39名が勤務しています。4病院を支える役割を担っています。



こんなことに取り組んでいます

私の所属は、総務・研修・システム担当です。法人本部で、看護師の採用に関することや、新規採用者から看護管理者までのキャリア別の研修の企画、運営、看護管理者の会議に関することをなど担当しています。それぞれの病院の研修プログラムもありますが、4病院全体で行う研修計画もあり、皆さんが入職してすぐに、新規採用研修を行います。

本部主催の研修は、各病院からオンラインで受講するものや、研修施設に各病院から参加者が集まり、合同で受講するものもあります。同じ県立病院ですが、

それぞれが専門性の高い病院ですので、看護の違いや、業務の違いを情報交換することができます。看護を語り、共有するよい機会となると思います。今後も参加してよかった！という研修を企画していきたいと思います。

□合格者対象病院説明会を行いました□

7月22日（土）に、合格者のみなさんへ病院説明会をオンライン開催しました。各病院の看護副部長から、病院の特色や新人教育、研修についてお話しがありました。新人看護師の1日の業務流れなどについても説明の内容に含まれていました。職員宿舎の写真や家賃に関する情報などもあり、病院選びの参考となる説明会だったと思います。また、がんセンターからの配信であったため、がんセンターのエントランスや、入院支援センター、緩和ケア病棟など病院内部についても画面を通して、見ていただく時間を取りました。病院を知っていただく機会となったのではないのでしょうか。



各病院で行われるインターンシップや見学会の情報もお伝えさせて頂きました。残念ながら今回参加できなかったみなさんは、各病院のホームページにインターンシップや見学会の情報がありますので、ご覧ください。

県立4病院がどのような病院なのか、どんな看護が行われているのか、病院見学会やインターンシップで知ることができます。入職の前に、積極的に参加して、実際の病院や病棟の雰囲気を感じてみてください。

□今後について皆さんへお伝えすること□

8月から9月にかけて、病院機構本部より意向聴取が行われます。この結果を受けて、配属病院の決定は12月ごろを予定しています。

配属病院の決定後に、副病院長兼看護部長との面談があります。皆さんにとってどの部署への配属が良いか、副病院長兼看護部長とお話をして、意向を伝えその後、配属病棟が決定されます。

どの病院に決まるのか、どこの病棟へ配属になるのか、緊張や不安もあるかと思いますが、どの病院も部署の先輩看護師もみなさんと一緒に看護できる日を楽しみに待っています。

ナース通信を見て、何か気になることや聞きたいことがあれば、お気軽にお問合せください。

お問い合わせ先

a5970-11@saitama-pho.jp

みなさんと一緒に看護
ができる日を
楽しみにしています！

